

たかつき史見聞録③

どうたく 銅鐸の謎

高槻史は面白い。このコーナーでは、著名な史実だけでなく、史料には登場しない高槻の各地域の伝承などを元に、私の個人的な見解を絡めて、高槻の歴史の面白さをご紹介します。できればと思います。



語り手 濱田剛史

市役所前を通るけやき大通りの歩道柵の支柱は銅鐸がかたどられています。けやき大通りの整備に伴い設置されました。

高槻からも銅鐸が2個出土しており、高槻の歴史を象徴する貴重な遺物の1つということで柵の支柱として採用されました。

さて、銅鐸は弥生時代の遺物です。紀元前3世紀ごろから紀元3世紀ごろまで使われました。

銅鐸は謎の多い遺物です。多くの研究者は農耕祭祀(さいし)具と考えていますが、果たしてそうでしょうか。今回は、銅鐸の謎について考えてみます。

まず、「祭祀」とは何でしょう。現代人は祭祀を宗教的な行為と考えて

いますが、当時の人々は祭祀を実用的な効果が生じるものだと考えていました。今の私たちが考える科学技術のような感じです。農耕祭祀なら収穫という効果を期待するということですね。ただ、弥生時代以降は農耕が発展します。仮に銅鐸が農耕祭祀のためだとすると、銅鐸祭祀の効果が期待どおりに生じていたわけです。しかし、弥生時代が終わると銅鐸祭祀は消滅します。なぜ続かなかったのでしょうか。

また、銅鐸は銅でできています。なぜ金属を使ったのでしょうか。しかも铸造は難しい技術です。農耕祭祀なら土の方が親和性があるように思いますし、当時の人々は土器を作っていますから、「土鐸(どたく)」が簡

単に作れたはずで。

さらに、なぜ、銅鐸は鐘のような形状なのか。当初は鳴らしていたようですが、その後は文様が複雑になって美術品のようになり、なぜか土中に埋められるようになります。しかも、その埋設場所は高槻の天神山のような小高い丘の上など、農耕とは一見無関係な場所だったりします。なぜ「土鐸」をたくさん作って水田や畑近くに埋めなかったのでしょうか。

私の直感ですが、銅鐸は農耕祭祀のためではなく、他の何らかの効果を狙って作られたものの、その後、その効果を得る必要がなくなったため消滅したのではないかと考えています。

当時の人たちから話を聞いてみたいですね。

PRESENT

今月の読者プレゼント (たかつき土産)

焼き菓子「遊心」(6個入り) ● 抽選10人



桜、マロン、オレンジ、リンゴ、抹茶、珈琲の6種類。アーモンドと白あんを使用。しっとりと柔らかい味わいの焼き菓子。

SHOP DATA Patisserie 遊心
上田辺町3-9
Tel.601-6660

※当選者には引換券を発送(商品は発送しません)。引換券をお店に持参し、プレゼントと交換してください

応募方法

9/15(火)までにHP(ID 006046)でアンケートに回答

問合 広報戦略室 / Tel.674-7306

※当選者の発表は引換券の発送をもってかえ
ます
※アンケートのご意見などは広報誌、市ホームページなどで、個人情報を除き公表する場合
あり

情報 BOX

ワイドたかつき

毎日9:00、12:00、22:00から30分間放送
放送後、動画を公開 (ID 020632)

9/1(火)~9(水)
クローズアップNOW
商店街の魅力再発見
富田商店街

9/10(木)~19(土)
クローズアップNOW
新しい手口で被害急増
特殊詐欺から財産を守る

9/20(日)~30(水)
クローズアップNOW
公園を育てつづける
安満人倶楽部

みんなで“もてきん体操”
集いの場
富田健康を守る会

まちと人とコミュニティ
三箇牧地区連合自治会

親子でばくばく
カンガルーの森クッキング
お手軽フレンチから
ラクラク取り分け

ケーブルテレビ
J:COM 11ch

市広報番組

編集後記

富田の歴史ある町並みは何度訪れても楽しい。老舗だけでなく新しいお店もあって、おでかけにお勧めです。今後の富田のまちづくりにも注目を (平田)

緊迫した救急の現場では、市民の皆さんの判断や勇気ある行動も命を救う連携の一部。ウラガワ取材することで、その輪郭がはっきりと見えた気がしました (野倉)

毎年大きな盛り上がりを見せる高槻将棋まつり。特設ステージでは普段見ることのできない対局が間近で繰り広げられます。ぜひお越しください (北野)

NEXT ISSUE (令和8年10月号) お楽しみに!

特集 未来へつなげるまちづくり など

詰将棋(30ページ)の答え

【解答】▲7七角 △同竜 ▲8九馬

【解説】初手▲8九馬とすると△7七玉と逃げられてしまいます。そのため、先に▲7七角と捨てて△同竜とさせ、▲8九馬とすることで詰みとなります。なお、2手目△7九玉には▲6八馬までです。

※▲は自分の駒、△は相手の駒。解説は市ホームページ ID 181223 に掲載しています

問 将棋のまち推進課
Tel.674-7399